



佐賀いのちを大切にする会

「第31回いのちの講演会 ～お腹の赤ちゃんと共に生きる社会へ～」

たくさんのご参加・ご支援・ありがとうございました！

【とき】令和7年7月5日（土）

【ところ】アバンセホール

「第31回いのちの講演会」ありがとうございました。

おかげ様で、7月5日（土）、アバンセホールにて、宮津航一さん（「こうのとり」のゆりかご」当事者）をお迎えしての「第31回いのちの講演会」は、会場いっぱいの、そしてロビー席、オンライン視聴を合わせて500名の皆様にご参加いただき、誠にありがとうございました。

21歳の大学生とは思えない、ユーモアも交えながらの、わかりやすく、当事者としての説得力ある、心に深く響く素晴らしい宮津さんのご講演に、会場内も外（ロビー席）も、大きな深い感動に包まれました。

自らの生き立ちをプラスにとらえ、前向きに爽やかに、「こうのとり」のゆりかご」への感謝と、これまで支えて下さったご両親、周りの皆様への感謝の心で、当事者としての活動はじめ、子どもたちのための活動をなさっている宮津さんの生き方に、深い感動と共に大変学ばされました。

宮津さんの生き方から学んだ、いのちをつなぐことの大切さ、絆で結ばれた家族の温かさ、そして、「置かれた場所で咲きなさい」の言葉を胸に刻んで、「お腹の赤ちゃんとお母さんをみんなで応援する佐賀のまちづくり」にさらに力を尽くしていきたいと思ひます。皆様、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

▼宮津航一さんを囲んで 実行委員&学生ボランティアの皆さん



▼講師：宮津航一さん



▼宮津さんのお話に熱心に聴き入る 会場いっぱいのお客様



▼ロビー席の様子

（ロビーの2箇所でスクリーンで中継）



▼受付の様子

学生ボランティアも大活躍



▼花束贈呈



▲翌日の佐賀新聞に大きく掲載されました！



▲林田代表
閉会の挨拶



▲千住相談役
要望書



▲黒木相談役による
講師紹介



▲原相談役
開会の挨拶



▲岩田和親衆議院議員
ご挨拶

「このとりのゆりかご」 から始まる第二の人生

◆宮津さんのご講演を聴いて。

・現在、社会福祉学科に通っています。授業で宮津航一さんのことを学び、年齢が少ししか変わらないのに自分の使命を全うし生きている姿に感動しました。私も頑張ります。

（10代女性・学生）

・自らの生い立ちについて話す勇気や救いの手を差し伸べようとする行動にとっても感動しました。私もこれからボランティア活動に参加したいと思います。（10代女性・学生）

・自分と同級生とは思えないくらいに多方面での考えをもっておられ、母子共に命を救うことになる取組みに感銘を受けました（20代男性・学生）

・家族は“最後まで味方”ということが深く印象に残った。ゆりかご0の社会になるように私たちも頑張っていく。

（30代女性・学生）

・ずっと聞きたかった宮津先生のお話。心に響く内容のお話でまたお聞きしたいです。（40代女性・保育士）

・助けてもらえる場所は必要だと思う！このとりのゆりかごがあってよかったと宮津さんの話を聞いて心から思います。ゆりかごからその後の親子、子どもが幸せでありますように！（50代女性）

・使命感が伝わるお話で、多くのメッセージをいただきました。家族とは、、、最後まで味方、改めて家族について考える時間にもなりました。（50代女性）

・ご本人からのお話は、ひとつひとつがとても心に響きました。「このとりのゆりかご」の必要性を深く感じました。（60代女性・主婦）

・若いのにお話がとっても上手で話の中に引き込まれてしまいました。最後の言葉「置かれた場所で咲きなさい」感銘を受けました。（70代女性）

◆小さいのちをめぐる心痛む事件を防ぎ、「赤ちゃんとお母さんを社会全体で温かく応援するまちづくり」について。

・今回のようにボランティア活動やエンブリオ基金に参加し、自分ができることから社会を変える手助けをしていきたいと思う。（10代女性・学生）

・核家族が増えすぎていると思います。三世代家族の良さもあると思います。誰かの助けが必要な時もあるから、近くにいることが大切。（50代女性・会社員）

・どんな命も大事な命です。施設で虐待を受けた子たちと接していますが、出会わせてもらってよかったと思います。親が育てられないなら皆で育てていく社会になればと思います。（50代女性・施設職員）

・宮津さんも言われたようにそこに男性の姿が見えない。望まない妊娠がないよう男性も女性の思いが伝えられる社会になればと思います。（50代女性）

・社会全体で子どもを育てることへの理解を広げることが大事。大人にゆとりがないと感じます。できる人ができることをやっていくという意識で活動を広げていければ、、、（60代男性・公務員）

・地域の子育てサークルでスタッフをしています。いつでも赤ちゃんを連れてお母さんが来られる明るい場所にしたいです。（60代女性）

・母子を守る取り組み、関りがとても大切。お母さんが笑顔で過ごせると、子どもも満たされるのだと信じています。（60代女性・自営業）

◆講演会全般を通して。

・いのちの大切さ、おなかの中にいるときから一人と考えるということを学べた。もっとたくさんの人に聞いてほしいと感じた。（10代女性・学生）

・スタッフの方の説明がとても上手で、私たちが今何をすべきかがよく分かったのでとても助かりました。（10代男性・学生）

・家族の在り方、地域の在り方を考えます。一端を担う大人として関わっていけるといいと思いました。

（30代女性・看護師）

・あたたかい雰囲気よかったです。体の不自由な人の優先席を確保してほしい。（50代女性・会社員）

・学生ボランティアさんやたくさんの方が協力・運営にかかわられ素晴らしい活動だなと思った。（50代女性）

・色々な事件等がある中、心がほっとしました。出生ではなく、育った環境がこんないい青年をつくりあげるんだなとしみじみ。手書きの横断幕、縦幕、素敵でした。

（60代女性）

▼キックオフの集い



▼6/7「有明抄」を読んで、
沢山の皆様がご参加下さいました。



▼解回式

-宮津さんから運営スタッフに挨拶-



佐賀いのちを大切にす会事務局

お問合せ【電話】0952-29-8545